

センチュウ防除に これ、いいね。



ビーラム[®]

粒 剤

殺線虫剤



- 新規有効成分の新・殺線虫剤です。
- ジャガイモシストセンチュウ、ネコブセンチュウに対して優れた効果を発揮し、収量や品質の向上が期待できます。
- 臭いが少なく扱いやすい粒剤です。

ジャガイモシストセンチュウ被害

ネコブセンチュウ被害



作用点

■ 土壤中のセンチュウに直接的に作用し、土壤中の移動と根への侵入を阻害します。
ビーラム[®]粒剤によってエネルギー生産ができないセンチュウは、活動を停止し死に至ります。

シストセンチュウの生活史とフルオピラムの作用点

シスト内に数百の卵

死亡した雌成虫は硬化してシストとなり、植物体から離れ、次の発生源になる

雌成虫は、土中を移動した雄成虫と交尾し、体内に卵を生む

卵から孵化した2期幼虫が植物体内に侵入

フルオピラムの作用点

侵入した2期幼虫は植物体内で成虫になる

雌成虫は頭を根に刺したまま、根の外側に肥大し、卵を形成し始める。雄成虫は根から土中に移動する

フルオピラム20ppmに2時間浸漬した後のサツマイモネコブセンチュウ(2期幼虫)

フルオピラム処理による症状

- ① 運動が阻害され、動きが緩慢になる
- ② 動きがなくなり、まっすぐ伸びた状態となる
- ③ 完全な麻痺状態となる

適用害虫および使用方法

2020年6月現在の登録内容

作物名	適用害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フルオピラムを含む農薬の総使用回数
ばれいしょ	ジャガイモシストセンチュウ ジャガイモシロシストセンチュウ	20kg/10a	植付前	1回	全面土壌混和	1回
やまのいも	ネコブセンチュウ					
かんしょ	ネグサレセンチュウ					
さといも	イモグサレセンチュウ		は種前		播溝土壌混和	
にんにく	ネコブセンチュウ					
にんじん	ネグサレセンチュウ		定植前		全面土壌混和	
だいこん	ネコブセンチュウ					
ごぼう	ネコブセンチュウ					
きく	ネコブセンチュウ					

使用上の注意事項

- 間引き菜、つまみ菜に使用しないで下さい。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の養蚕にはかからないようにして下さい。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

安全使用上の注意事項

- 誤食などのないよう注意して下さい。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の担当を受けさせて下さい。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の担当を受けて下さい。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の担当を受けて下さい。
- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意して下さい。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落として下さい。
- 散布の際は農業用マスク、手袋、長スボン・長袖の作業衣などを着用して下さい。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをして下さい。

全面土壌混和の使用上のポイント ※ごぼう(播溝土壌混和処理)は使用方法が異なります

散布

植付、は種前に土壌全面に均一に散布して下さい。

混和

表層から20cm程度の深さまで、ムラがないように、丁寧に土壌と混和して下さい。(土壌中の線虫は地表面から10~20cmの層に多く分布)

処理時の土壌の水分条件は手で握って開くとやや割れ目ができる程度が目安です。

登録の使用方法が全面土壌混和処理の場合は、播溝・植溝混和、すじ条、作条・畝処理、植穴処理等で使用しないで下さい。使用方法を守って使用して下さい。

播溝混和 ❌ すじ条 ❌ 作条・畝処理 ❌ 植穴 ❌

長年の連作により線虫密度が高まっている圃場や、前作の残渣の残る圃場等、線虫被害が多いと予想される圃場では他の薬剤(土壌くん蒸剤)との体系処理をお奨めします。

- 使用前にはラベルをよく読んで下さい。
- ラベルの記載以外には使用しないで下さい。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないで下さい。

バイエル クロップサイエンス株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-5 〒100-8262 <https://cropscience.bayer.jp/>

お客様相談室 ☎0120-575-078 9:00~12:00, 13:00~17:00 土・日・祝日を除く